

ダイトロン福祉だより

**** 真心こめた ふれあいと助け合い ****

= 発行 =

公益財団法人 ダイトロン福祉財団

〒520-3044

滋賀県栗東市伊勢落野神689-1

TEL (077) 553-7681

理事長挨拶

平成30年第17回助成金贈呈式 理事長あいさつ 平成30年7月3日

公益財団法人 ダイトロン福祉財団

理事長 高本 敬



本日は、6月24日の知事選でめでたく再選を果たされました三日月知事をはじめ、草津市、野洲市、甲賀市、栗東市から、それぞれご来賓をお迎えしております。

県、また市町村の福祉関係の方々には、いつも当財団に温かいご指導をいただき、大変ありがとうございます。

また、メインサポーターのダイトロングループを代表して、小林 雅則 様、毛利 肇 様、古谷 美澄 様、氏原 稔 様にご出席いただいております。毎年のご支援に対し厚く御礼申し上げます。また当財団役員及び関係者19名も参加させていただいております。日ごろのご奉仕有難うございます。

そして今日の主役であります、私共の助成金をお受けいただく福祉事業団体の方々、51団体 並びに「講演」、「事例発表」をしていただく方々を含めて68名様にご臨席いただいております。

さて一昨年の贈呈式では、熊本地震についてお話をしましたが、今年も先月に大阪北部で大きな地震があり、痛ましくも数名の方が亡くなられたり、家屋の倒壊などが起きています。地震の予測は難しく、いつ起きてもおかしくない、と考えなければなりません。特に障害者の方々にとって、地震や火災の際の災害認識と緊急避難などの防災対策は大きな課題となっております。健常者以上に、日ごろの避難訓練はルーティン・ワークとして、定期的実施していく必要があるでしょう。施設やグループ・ホームでお世話をされるの方々にとっては、大変なご負担となっていることと思いますが、よろしくお願い致します。

それでは、本日贈呈致します助成金の概要をご説明いたします。今年17回目の助成となります。3月1日からの募集に、65団体様のご応募をいただきました。これを滋賀県内の福祉関係機関の皆様にもご協力いただき、適正・厳正なる審査を行い、4月24日の選考委員会を経て5月22日の理事会において次のように決定いたしました。

1. 障害者福祉サービス事業等に対する設備助成事業

お申し込み 55 件 の中の 41 件 2,567万1千円

2. 障害者の社会福祉参加の促進と生活向上等に寄与する調査研究のための助成事業

お申し込み 1 件 の中の 1 件 64万2千円

3. 障害者の福祉向上に寄与する施設等の特別助成事業

お申し込み 9 件 の中の 9 件 1,035万6千円

合計51団体様に対して、総額 3,666万9千円の助成金贈呈を行う事となりました。

焼け付くような暑い夏も、凍りつくような寒い冬も、障害者の方々のために日頃より地域に根ざした地道な活動とたゆまぬ努力、さらに、新しい分野に挑戦しようとする積極性が高く評価されたものです。

日夜、障害者の方々を親身になって支援されている贈呈先の皆様にも、感謝と共に深く敬意を表したいと思います。以上をもちまして私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

第17回 助成金贈呈式 祝辞

皆さんこんにちは、滋賀県知事を務めております三日月太造と申します。

この度はダイترون福祉財団様に助成金を賜り、贈呈式を挙げて頂きますことを県を代表し、県民を代表して心から厚く御礼申し上げたいと存じます。

平成14年から毎年、真心こめた、ふれあいと助け合いをモットーに助成総額が3億8千万円を上回るという多額の助成を頂いております。

また今年度も、51団体に対しまして、就労訓練設備・送迎等の車両への助成、また様々な活動や研究に対する助成ということで昨年度を大きく上回る多額の助成を頂いたことに、心から感謝申し上げたいと存じます。

またダイترون福祉財団様の助成を賜るためにご操業頂いておりますダイترونグループの皆様方にも心から敬意を表し感謝を申し上げたいと存じます。贈呈を受けられる皆様方にはこのお気持ちを汲み取って、障害のある方の就労の促進でありますとか、地域生活の充実、また障害のある子供達のニーズに応じた支援の充実に努めて頂きますようにご期待申し上げたいと存じます。

県では、昨年度滋賀県障害者プランの一部改訂を行いました。重点施策の中に先程も理事長からお話があったのですが、災害時の意思疎通支援の充実、またその為という視点もあろうかと思いますが、日常生活や社会生活の中での意思疎通支援の充実、情報アクセスビリティの向上等の取組みを新たに加えて施策を推進しているところでございます。

また現在障害者差別解消法の実効性の補完などを盛り込んだ共生社会づくりを目指すための条例の制定に向けた準備を鋭意進めているところでございます。

今日は関係者の皆様方も大勢いらっしゃいますので、是非この分野の関心を県内社会全体に広めることで滋賀に根付く福祉の思想をそれぞれが体現実践しながらSDGsの視点も盛り込んで誰一人取り残さない社会づくり、滋賀県づくりと一緒に進めて参りたいと存じます。

最後になりましたけれど、暑い中ではございますけれどもお集りの皆様方の、ご健勝とご多幸を祈念致しまして簡単ではございますが御礼感謝の挨拶とさせていただきます。

これからも一緒に頑張りましょう、よろしくお願い致します。ありがとうございました。

平成30年7月3日

滋賀県知事 三日月 大造

大津市長 越 直美 様より、祝電を頂戴致しました。

< 祝電 >

公益財団法人 ダイترون福祉財団 第17回助成金贈呈式が関係各位ご出席のもと盛大に開催されましたことを心よりお喜び申し上げます。

滋賀県における障害者福祉の充実・発展のため、多岐にわたり積極的、継続的にご支援をされてきたことに、心より敬意と感謝の意を表します。

結びに、貴財団の今後ますますのご発展と、本日ご参会の皆様のご活躍を祈念いたします。

平成30年7月3日

大津市長 越 直美



第17回 障害者福祉助成金贈呈式のもよう



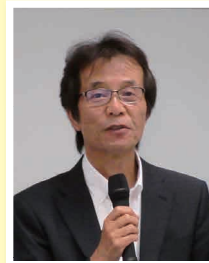
「開会の辞」 紺谷 評議員会長



「謝辞」 工房フレッシュ
奥村 センター長
中村 直子 様



「事例発表」 八身福祉会 加藤理事



「閉会の辞」 馬塩理事



「事例発表」
街角ケア滋賀ネット
野村 祐子 様



「講演」 全国手をつなぐ育成会連合会
久保会長



第17回 障害者福祉助成金贈呈先

51団体 助成金総額 36,669,000円

§ 第1号事業 障害福祉サービス事業所などに対する設備費等助成事業 25,671,000円

団体名	地域	助成内容
(社福)かすみ会 つばきはらファクトリー	彦根市	【車】マツダ ボンゴトラック
(社福)信楽くるみ福祉会 信楽くるみ作業所	甲賀市	粘葉集塵装置(簡易施釉ブースTM-700型)
(一社)慶和会 放課後等デイサービス あすなるクラブ	栗東市	【車】ニッサン セレナ
(社福)あゆみ福祉会 スマイル	東近江市	電動一個投入型減容機(UA-0060)
NPO法人 滋賀自閉症研究会 たんぽぽ さくら工房	蒲生郡	デジタルカウンティングスケール IZ-7000
(社福)甲賀市社会福祉協議会 つちやま福祉作業所	甲賀市	食堂間仕切り撤去、シャワー室一部改修工事
合同会社 就労サポートみずほ	守山市	クボタ物置 ND-2919
NPO法人 元気っずミーオ 放課後等デイサービス げんき	草津市	男子トイレ洋式改修工事
(社福)やまびこ福祉会 創作ヴィレッジ こるり村	蒲生郡	パン、加工食品製造用備品、房機器の整備、および食堂拡張整備工事
NPO法人 三艸苑家族 就労継続支援B型事業所 天空	東近江市	うすやきせんべい焼機
(社福)白蓮 もりやま作業所	守山市	パナソニック ニッケル水素蓄電池 FK799KJ 他
(社福)悠紀会 第二にっこり作業所	野洲市	アズワン オゾン殺菌ロッカー、シャープ電子レジスター
認定NPO法人 つどい B型作業所 つどい庵	長浜市	作業所台所改修
(社福)美輪湖の家大津 茗荷塾ワークショップさかもと	大津市	【車】日産バネット -7人乗り
NPO法人 道 地域包括ケアステーション 森のお家	彦根市	WADO スノーブレード SB692H
(社福)瑠璃光会 るりこう園	甲賀市	手動S型フルカイザー(着衣ストレッチャー) 2台
(社福)さわらび福祉会 障がい者グループホーム むくの木ホーム	甲賀市	外壁、屋根の塗装工事
(社福)美輪湖の家 放課後等デイサービス きらり庵	東近江市	TP-270 円形プレートランポリン (組立式)
(社福)滋賀県聴覚障害者福祉協会 びわこみみの里	守山市	空調室外機の部品交換(予防保全)
NPO法人 風の会 ジョブ・サポートセンター・メイビス	高島市	TOM 自動紐掛機 YN45 型
(社福)こなんSSN こなんSSN	草津市	卓上ミキサー、ステンレス作業台、作業服および作業靴
NPO法人 滋賀県難病連絡協議会 しがなんれん作業所	栗東市	【車】ダイハツ ムーヴ
学校法人 関西福祉学園 働き教育センター大津	大津市	さいこ GBX20 他
NPO法人 サタデーピアカフェ 夢工房 if	彦根市	厨房改修工事
(社福)甲良町社会福祉協議会 せせらぎ	犬上郡	ドゥコンディショナー 上下2室別制御
(社福)しあわせ会 荒張グループホーム	栗東市	【車】三菱 ミニキャブバン
(社福)虹の会 大地	高島市	保冷库、三菱ミニ耕運機、イリノ草刈機、作業台
NPO法人 アイ・コラボレーション草津事務所	草津市	パソコン本体、モニター、名刺用カット機(PCM-15-PM2)
(社福)米原市社会福祉協議会ほおずき作業所	米原市	作業室用ワークテーブル、パネル、下駄箱
(社福)湘南学園 れもん会社	大津市	POSレジ、Wiz Pod(ハンディタイプ)
(社福)あすこみっと 滋賀障害者雇用支援センター	草津市	【車】新型ピクシス バン
一般社団法人 とこ Kama-moto	野洲市	【車】トヨタ ハイエース

(社福) わたむきの里福祉会 わたむきの里第1作業所	蒲生郡	オイルフリースクロールコンプレッサー ドライヤ付
(社福) わたむきの里福祉会 わたむきの里第2作業所	蒲生郡	介護リフトつるべ Y6 セット
(社福) ひかり福祉会 工房ふれっしゅ	彦根市	富士インパルス FA-300
(社福) にぎやか会 ポプリン	守山市	【車】ニッサン キャラバン-車椅子2名
NPO法人 滋賀県脊髄損傷者協会	草津市	ハンドルスピナー、ハンドパーキングブレーキ
(社福) びわこ学園 多機能型事業所 ちょこらんど	草津市	簡易入浴機器一式
(社福) 湖南会 野風草	野洲市	「市民ギャラリー」の壁面改修工事
(社福) ひかり福祉会 たんぼぼ作業所	彦根市	MAX 感熱ラベルプリンター LP-70S
(社福) おおぞら福祉会 つつじ作業所	長浜市	【車】トヨタハイエース G キャビン 4WD

§ 第2号事業 障害者の社会参加の促進と生活向上等に寄与する調査研究のための助成事業 642,000円

NPO法人 しが盲ろう者友の会	近江橋市	滋賀県下盲ろう者実態調査
-----------------	------	--------------

§ 第3号事業 特別助成事業 10,356,000円

(社福) 滋賀県障害児協会 ハーティーパーティー	長浜市	入口ドア・空調設備改善工事
NPO法人 チョー栗東元気玉クラブ 放課後等デイサービス あんじゅ	栗東市	【車】ニッサン セレナ ミニバン
(社福) 芳醇会	長浜市	施設整備工事
NPO法人 こほく自立応援センター	長浜市	電子ピアノ、オーディオプレイヤー他
滋賀県障害者スポーツ協会	大津市	ローイングエルゴメーター、ボッチャ競技、フライングディスク大会用具一式
(社福) 汀会 止揚学園	東近江市	防災クロス壁紙貼替工事
スペシャルオリンピックス 日本・滋賀	湖南市	第7回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム愛知への参加費用
(社福) びわこ学園 医療福祉センター草津	草津市	足こぎ車いす(通常タイプ) M、S、SSサイズ
NPO法人 B R A Hart. 生活介護事業所 office-cosiki	大津市	液晶プロジェクター PT-VZ575NJ, プロジェクションマッピングソフト他

公益財団法人 ダイトロン福祉財団 役職員名簿

評議員会長 紺谷 健治	理事長 高本 敬	監事 岡田 定一
評議員 嶋川 尚	専務理事 益野 忠彦	監事 木村 安壽
評議員 中村 きよ子	理事/選考委員 馬場 八州男 (新任)	選考委員 村井 龍治
評議員 山下 陽一	理事 森 尚一 (新任)	選考委員 川上 雅司
評議員 前 績行	理事 谷口 正樹	選考委員 長尾 修治
	理事 高橋 信二	事務局長 森谷 敏春
		事務職員 木村 恒子

●当財団の活動報告や収支状況は公益法人協会情報公開共同サイトでご覧いただけます。

<http://www.disclo-koeki.org/>

第17回 助成金贈呈式 謝辞

社会福祉法人 ひかり福祉会 工房ふれっしゅ センター長 **奥村 まゆみ**

中村 直子



この度は貴財団の第17回助成金を

賜りまして誠にありがとうございます。僭越ではございますが、今回助成を頂いた51団体を代表致しましてお礼の言葉を述べさせていただきます。

わたたくしが働く(社福)ひかり福祉会「工房ふれっしゅ」は、今年で創立10周年を迎える就労継続支援B型の事業所でクッキーを中心とした焼き菓子の製造と販売をしています。

現在、様々な障害がある方20名が利用され、クッキーの生地作りから成型、それを並べてオーブンで焼いて袋詰めをするといった一連の作業を分担して取り組み、地域の学校や官公庁、一般企業等へ毎日販売に行っています。定番の味のクッキーが15種類ほどあって、また季節限定の商品、今の季節でしたらレモン味とか塩クッキーなどを製造して地元の名産品、今特に彦根梨を使ったお菓子作りにも取り組んでいます。

販売などを通してお客様と直接ふれあい、美味しいと喜んで下さることが私たち工房ふれっしゅ みんなの喜びにもつながっています。

今回の助成を頂いたシールド機も利用者の仕事保証の一環として大切にに使わせていただきます。今までシールド機は1台しかなく、利用者には関わりづらい作業となっていました。ですが、もう1台増えることによってより主体的に作業に取り組んでもらうことができます。

最後になりましたが、今回の助成がそれぞれの団体の皆様にとって大きな活力となり今後の滋賀の福祉の発展につながることを願いましてお礼の言葉とさせていただきます。本当にありがとうございました。



私は「工房ふれっしゅ」で働いている中村直子です。このたびはシールド機の助成を頂きましてありがとうございます。シールド機を使っていっぱいクッキーを作ります、大切に使います、ありがとうございました。

助成対象事業の事例発表(発表順)

特定非営利活動法人 街かどケア滋賀ネット 事務局員 **野村 祐子**



私達は、平成27年度より3年に亘って貴財団より助成を受けて知的障害がある人の介護現場での“ならでは”の働きについての研究をさせて頂きました。

知的障害の人が持つ特性が介護現場でお年寄りや他のスタッフにもたらす相乗効果のことを“ならではの働き”と名付けてそれを見える化、数値化し、知的障害のある人と障害のない人との働きの違いを明確化することで知的障害のある人の介護現場での就労を促進し地域共生社会の実現を図ることを目的として調査研究を進めて参りました。そして、サービスの受け手

から担い手をキャッチフレーズに知的障害のある人を対象としたホームヘルパー3級の講習が滋賀県では始まりました。平成12年10月から平成29年12月までに219名の方が終了されています。平成28年度の調査で研修修了生以外を含み83名の知的障害のある方が介護サービス分野で就労されていることがわかっています。

食事などの場面、飲み物の希望を聞く場面、入浴介助の場面での調査の結果、お年寄りとギブアンドテイクの関係性が作れ、お年寄りの役割を作る事につながり、安心感とゆったり感が与えられ場が穏やかな雰囲気になり、い

いきいき生活支援員が例えば周辺業務でも働くことにより事業所の人手不足が解消できることが考えられます。

また、効率だけでなく介護を発見することが期待できます。いきいき生活支援員を雇用することでお年寄りはゆったりとし、事業所の人手を補えることでともに働く職員もゆったりとした気持ちで業務に取り組みます。さらにいきいき生活支援員とお年寄りの自然体な姿が事業所の雰囲気をよくすることが出来れば事業所の成長へとつながりこれは障害がある人を雇用する事の強みと言えるのではないのでしょうか。

いきいき生活支援員とお年寄りの自然体な姿が事業所の雰囲気をよくすることが出来れば事業所の成長へとつながりこれは障害がある人を雇用する事の強みと言えるのではないのでしょうか。

今回の研究調査結果により雇用事業所が広がれば地域共生社会がより身近なものになると思います。そして、数字上の差が表れるゆったり感の特徴的な場面がある事がわかり“ならではの働き”が存在する客観的な裏付けが得られました。障害のある人もない人もそれぞれの違いを認めお互い様と助け合い支え合いながら働き暮らせる場所がとても居心地のよい暖かい場所であり、その居心地の良さや温かさは周辺に広がりそれは認め合い支え合う地域づくりに繋がっていくと私たちは考えています。ご清聴ありがとうございました。

社会福祉法人 八身福祉会 葉菜屋 理事・サービス管理責任者 加藤 由紀子



平成25年から水耕栽培を行っていましたが、平成29年に新規就労継続B型事業としてガラスハウスというのを探して池田町の築40年くらい経つ民家へ移転しました。

当然のことながら、ガラスハウスの中って暑いんです。私も朝作業をしていたんですけどほぼ35度は超えます。また冬は寒いんです。雪が降ってもガラスハウスの中では作業をするので、去年は夏の最高気温は39度ですね。冬場は雪が降ると最低気温は約4度くらいです。外気温プラス5度くらいの温度差にはなるんですけど、職員

であってもなかなか体力的にしんどいです。利用者さんの傾向として発達障害、多動傾向のある知的障害、対人面での課題の多い精神障害の方なので、在宅期間が長く、ちょっと一日の立ち仕事は…であったり、これだけの温度になると…という懸念を示される方も多くてガラスハウスでの作業や一日の立ち仕事というのはちょっと難しいかなと言われる方も多いのが実情です。

今回ダイترونさんの助成を頂き、家の前にビニールハウスを建てさせてもらって、そこで苗とベビーリーフの栽培を行っています。

ガラスハウスで収穫しているお野菜は小松菜、水菜、リーフレタス等で、虫がついてたり、枯れ葉が入ってたりしたら苦情のもとになります。ベビーリーフであれば、葉っぱの一枚二枚というのは時間をかけてでも切ることができるので利用者さんにとっては向いているのではないかと思います。

利用者定員20名の施設ですが今現状8名の利用者さんしか来られていません。座っている作業であるとか、ちょっとづつでもハウス内での立ち作業であったりとかにもかかわって頂けるように支援をして利用者さんを増やしていきたいと思っております。

付随する事業内容として、月に一回程度ですけれど、地域の民生委員さん、ボランティアの方と協力しながら地域サロンを開催したり、利用者さんもちょっとそこでお茶を出したり、お鍋をすとなったらお野菜を切ってもらったりということに関わってもらいたいようなことも行っております。

いままで社会福祉法人はどちらかというと地域の恩恵を受けることが多かったのですけれどもできるだけ法人として地域に還元できること、障害があっても出来る事っていうのは働くことだけではなく、地域の中で生きて生活して働くことなのかなあと思ったりもしますので、そういうことを中心に活動を行っております。

講演

全国手をつなぐ育成会連合会 会長 久保 厚子



糸賀先生のお話をベースに、一昨年のやまゆり園の許せなくて悲しい事件についてお話しします。犯人が衆議院議長に宛てた手紙では、「障害者は不幸を作る事しか出来ず、重複障害者の社会生活が困難な場合には、保護者の同意を得て安楽死できる世界だ、そして自分はここで470名を抹消することが出来る」という内容が書かれていて、そのとおりに実行しました。

事件のニュースが流れたのち、育成会には300を超えるメール、ファックス、電話、手紙が届いて、それは「僕 殺されるの?」「もう外へ出たくない」「私たち親はいつも遠慮して暮らしているのに、これからどうして生きていけばよいのかわからない」「我が子の存在が否定されてとても悲しい」といった悲痛な内容でした。

私達はその日のうちに"育成会としては障害のある人と共に共生社会を目指すので、国民の皆さんも共に歩んで頂きたい"、続けて"障害のある人なんていなくなっていくという人がいたら、私たちは全力で皆さんのことを守りますから安心して堂々と生きてください。"というメッセージを出しました。すると「親の気持ちを伝えてもらって救われた」、「何度も読み返して涙が溢れてくる」という言葉を頂戴しました。また多数の一般の方からも、「僕たちも一緒に守りますよ、何かすることが有ったらお手伝いします」というお電話を頂きました。

一方、犯人同様の考え方の方からのメッセージも1割弱と結構有り、「あんた達の子供は社会の何の役にも立っていない、役に立たないものに税金を使って欲しくない」等々、障害者を差別視するヘイトスピーチ、ヘイトクライムが今でもネット上に散見しますが、これにどう対応していくのが今の私たちの課題ではないかと思っています。重度の障害者も他の人同様に生きる権利はあり、障害があっても人権が守られ、尊厳を持って扱われるような社会にする必要があります。

それでは、糸賀先生の言葉をいくつかご紹介して終わりにします。「1歳は1歳として、2歳は2歳としてその発達段階はそれぞれの意味を持っているのであって、その時でなければ味わうことのできない独特の力がその中にはこもっているのである。それぞれの段階の持つ無限の可能性を信じ、その豊かさを充実させること以外に人間の生き方はない」という風に言っておられます。私たちはその人たちを支援する事で社会を変えていくという1つのきっかけになるのではないかなと思っています。

もう1つ、「世の光というのは聖書の言葉であるが、私はその言葉の中に精神薄弱といわれる人たちを世に光たらしめることが学園の仕事である、精神薄弱の人たち自身の真摯な生き方が世の光となるのであって、それを助ける私たち自身や世の中の人々がかえって人間の生命の真実に目覚め救われていくのだという願いを込めたんだ。」という風に言っておられます。

精神薄弱の人々の共同生活を通して、私たちは新しい価値観を発見した。どんなに高度な能力があっても、その能力が謙虚な心情に支えられていないと社会に不幸をもたらすだけだ、謙虚な心情に支えられた精神薄弱の人々の歩はどんなに遅々としていてもその存在そのものから世の中を明るくする光が出るのである。精神薄弱の人々が放つ光はあれどもなきがごとく押しつぶされている、その光は異質な光なのである。文明の輝きに慣れた目にはその異質な光は光と映らないかもしれない。しかし私たちはこの人たちの放つ光を、光として受け止める人たちの数をこの世に増やしてきた。異質な光をしっかりと見つめる人々が次々に多くなりつつある。人間の本当の平等と自由は、この光を光としてお互いに認め合うところに初めて成り立つという事に気が付くことが必要であるという事を糸賀先生はおっしゃっています。

先生が最後の方にいつも言っておられる言葉があります、「この子らを世の光に」という言葉です。何かの折にお目に触れたら読んでいただきたいなと思っております。先生は重度の障害者が前向きに一生懸命に生きる姿から自己実現を目指すことこそ重度障害者の生産的活動であり、この活動に気づくことが社会の価値観を変革していくと期待をされていました。

障害者の親たちが我が子とともに育ち、そして社会に対する行動を強めることは社会の沿革に大きな役割を果たすと考えて「この子らを世の光に」と提唱されたわけですね。

私たち家族、ここにおられる支援者の皆さん、そしてダイトロンさんのような、お支え頂いている方々、三者が一緒になって共生の社会を目指すことが大切なんだと思います。

これからも育成会は皆さんとともに共生社会に向かって歩んでいきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。ありがとうございました。

平成30年
第17回

助成金贈呈先からの **おたよ**り

(誌面の都合上、皆さんからいただいた原稿の一部を編集させていただいています)

(社福)かすみ会 つばきはらファクトリー

【彦根市】

開所当初から使っていたトラックは、11年の経年劣化に伴い買い替えが必要となっていました。今回助成をしていただいたお陰で、購入費用の就労経費が減ることなく、利用者の工賃に充てることができました。

新しいトラックは快調に走り、利用者の皆さんが頑張ってくれた請負作業の品々を納期に合わせて、納品にするために毎日使っております。利用者の皆さんも新しいトラックが入り、笑顔いっぱい迎えてくれ、大変喜んでます。



(社福)信楽くるみ福祉会 信楽くるみ作業所

【甲賀市】

当作業所は、開所36年目を迎え、仲間たちの技術向上に伴い、大量注文や特別注文に応じられるようになりました。

製作にかかる様々な設備を整えながら今まで歩んできましたが、そのひとつに「釉薬集塵機」というものがあります。これは、釉薬を吹きつける際に出る釉薬の粉などを取り除き、空気を清浄するために欠かせない機械です。以前より長く使用していたものが循環装置の故障により使用できなくなり、困っていたところです。

作業場の空気が改善され、環境面における心配がなくなり、感謝しています。



(一社)慶和会 放課後等デイサービス あすなるクラブ

【栗東市】

当事業所は、障がいのある子供達と買い物体験やランチに出かけてお金の使い方の練習を行ったり、公園や体育館、野菜の収穫体験等、様々な体験や経験を通じて社会生活を学んでもらうべく、事業所の外へ出かける療育プログラムを多用しています。

その為、送迎の他にもよく車を使うのですが、経年劣化による修理を繰り返す2台について、買い替えを検討していました。

この助成金で、外出プログラムが増える夏休み前に買い替えることができ、安心して活動ができました。

これからも安全、安心な体制のもとで子供達の療育に当たっていく所存です。



(社福)あゆみ福祉会 スマイル

東近江市



「電動一個投入型減容機(UA-0060)」を購入することができました。大変ありがとうございました。

従来から使用していた大型の空缶つぶし機が老朽化しており、移動が出来ないために、作業場所やつぶした空缶の処理に苦慮していました。

生活介護事業所の就労作業で利用者さんに使ってもらった

ところ、鍵付きの1個投入方式で手をはさむことも無く、安心して作業支援ができるようになりました。キャスター付きで移動ができるので、電源さえあれば作業場所を変更し効率よく作業できるようになりました。何よりもこの空缶つぶし作業をしていた利用者さんが、以前より意欲的に作業に取り組むことができるようになったことが大変うれしいことです。

NPO法人 滋賀自閉症研究会 たんぽぽ さくら工房

蒲生郡

この度は、念願の「デジタルスケール購入」の助成金を賜りまして誠にありがとうございます。

社会参加の一つとして、下請け作業に取り組んでいます。作業には、ねじ締めや、部品の袋詰め等様々

あります。個々に合った作業用の補助具(治具)を使用することにより、出来るが増えます。

また、出来た!という喜びや、達成感を味わってもらうことが、私たち支援者の喜びでもあります。今後も、より良い支援に結びついていくよう、努めてまいりたいと思います。

**(社福)甲賀市社会福祉協議会 つちやま福祉作業所**

甲賀市

近年、利用者や作業所ボランティアさんが少しずつ増え、全員が集まる食堂が手狭となったこと、また、使い勝手の悪いシャワー室の改善を目的に応募いたしました。

去る9月8日には明るく広くなった食堂でリフォーム完成のお披露目を開催いたしました。地域ボランティアさんや近隣にお住まいのご家族にも来ていただき大変盛り上がりしました。これを機会に、通所者と地域の

人々が集う場所として、障がい福祉事業のみならず大いに活用したいと考えております。また、便利になったシャワー室からは利用者が「気持ち良かった」と笑顔で出てきます。本当にありがとうございました。

**合同会社 就労サポートみずほ**

守山市

当事業所は、公衆浴場の清掃が主な仕事ですが、敷地の一部を開墾し、作業の一環に野菜づくりや園芸活動を取り入れております。しかしながら、道具や肥料、土を保管する倉庫が手狭になり、収納場所の確保に悩んでおりました。

購入させていただいた物置は広々しており、安全に、使いやすい収納が可能です。誰でも出し入れしやすく整理できる物置にしたいと、試行錯誤しながら道具を移動させているところです。

利用者様の興味に沿って始めた野菜づくりですが、公衆浴場のお客様から野菜を分けてほしいとお声かけ

いただき、また飲食コーナーでの需要もあるため、収益につながるよう今後も事業として取り組んで参ります。

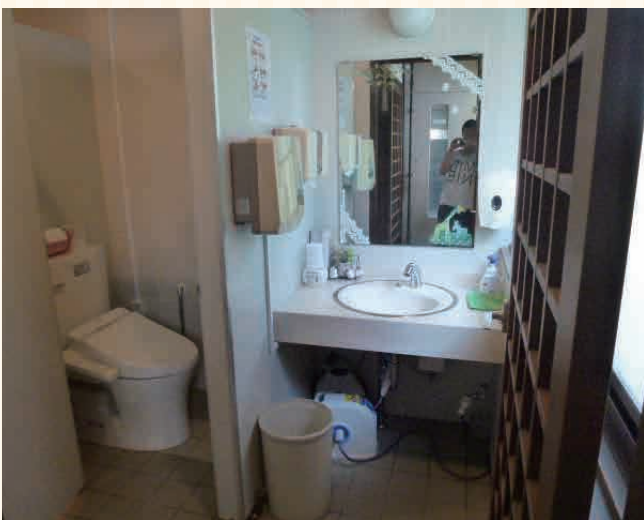


NPO法人 元気っずミーオ 放課後等デイサービス げんき

草津市

当事業所は町家を改造した賃貸物件で障害者を対象とした施設の整備がされていないため不便を感じながら利用をしてまいりました。店がベーカリー&カフェということもあり一般の方のご利用もある為、ご迷惑をおかけすることもありました。

今回の改修で利用者みんなが安心して使用することが出来るようになり、順番を待つという不便さからも解放され、笑顔が見られるようになりました。合わせて手を洗う時に届きにくかった手洗いが手を伸ばすとセンサーで水が出る蛇口に変わり、手を洗うのも楽しみになっています。本当にありがとうございました。



(社福)やまびこ福祉会 創作ヴィレッジ こるり村

蒲生郡

当事業所は、陶芸・織り・絵画の制作などの創作活動や、地域の方々の畑を借用して各種野菜や果樹の栽培・販売を行っております。

今年度より新規事業として、事業名を「Ichie (いちえ)」と称し、地域の食材を活用したパンおよび加工食品の製造・販売を行うこととなりました。

今回の助成で、充実したパンおよび加工食品の製造にかかる厨房の整備や機器の購入が可能となりました。

今後は、創作活動はもとより、皆様と「出会い」「愛される」パンおよび加工食品の製造・販売ができるよう利用者とともに努力したいと考えております。



特定非営利活動法人 三艸苑家族 就労継続支援B型事業所 天空

東近江市

当事業所は発芽モード玄米(特許出願中のウェットパウダー)と、よもぎ・お茶・りんご・バナナ・紫イモ・チョコレート等を組みあわせて、玄米粉ケーキを作り販売し、好評をえています。

この度、うす焼きせんべい焼機をいただきまして、玄米の粉、玄米のミルクをあわせて、お野菜(かぼちゃ・人参・れんこん・さつまいも・ごぼう・セロリー・クイモ等)をブレンドして、身体にやさしい、養生食になる食物を、又、新たな分野にチャレンジしてみようと、利用者の方、職員、皆が夢をふくらませております。ほんとうに、ありがとうございました。

(社福) 白蓮 もりやま作業所

守山市



非常灯は非常時には必要不可欠な設備となります。とりわけ近年は悪天候や災害が多く起こっており、作業所としても緊急時への対応として避難経路の確保や誘導の仕方の共有など、利用者や職員自身の命を守るための意識を高めていくことが求められてきました。そのような折に助成をいただき、非常時に備えるための設備を整えることができました。何よりも、実際に非常灯の電池を交換したことで設備への不安が解消され、安心感が芽生えたことを実感しております。

(社福) 悠紀会 第二にっこり作業所

野洲市

平成8年より製菓製パン事業をしており、作業所内に小さな店舗も設けております。白衣を保管するロッカー、また、店舗で使用しているレジスターが新しくなり、メンバー、職員共に大変喜んでおります。

ロッカーは、オゾン殺菌により衛生的により良くなり、電子レジスターは、レシートに当作業所のオリジナルマークが入り、可愛いと好評です。いただいた品は大切にに使わせていただきます。



認定NPO法人 つどい B型作業所 つどい庵

長浜市

調理の作業を行う際は法人本部が営業許可をとっている場所まで移動を行い、調理加工をしてきました。今回の助成で作業所のある建物の台所が改修でき、現在保健所に相談し菓子製造業、惣菜製造業の営業許可を取るべく準備を進めております。

この改修によって利用者様の訓練に広がりができ賃向上に生かすことができます。

営業許可が出たら、蓮を使った酵素ジュース・おやつ豆・ハーブティーなど今までの商品だけでなく、米粉のケー

キ、饅頭、などの開発や惣菜を作って直売所での販売などしたいとやりたいことが広がっています。



(社福) 美輪湖の家 大津 茗荷塾ワークショップさかもと

大津市



日産バネットを購入させて頂きました。「大津市ならではの」という自立訓練事業が南部・中部・北部と3箇所計画されており、その3事業目を私共がやることになり、授業が月曜から金曜まで国語、英語、パソコン、料理、体育等で、学校の縮小版といった感じです。

そのため、車輛が不足しており大変不便な毎日でした。ダイトロン福祉財団様からは、創業してから17年目になります。3台も車輛を頂きどの車も大変活躍しております。重ね重ね御礼を申し上げます。

NPO法人 道 地域包括ケアステーション 森のお家 彦根市

滋賀県の中でも、湖東地域は雪が多く、昨年度の大雪では、駐車場等の除雪作業に多くの労力を費やしました。この度、補助を頂き念願の除雪機を購入することができました。おかげさまで、寒い冬も時間と



気持ちに余裕をもって、森のお家を開所することができます。

これからも感謝の気持ちを忘れず、誰もが居場所であるような事業所づくりを目指してまいります。

(社福)瑠璃光会 るりこう園

甲賀市

入浴用の更衣ストレッチャー2台を購入させていただきました。

当園では、ノーリフトケア(抱え上げない介護)についてプロジェクトを立ち上げ、取り組んでいます。現在の浴室の設備では、ノーリフトケアの実施には問



題点が多く苦慮していました。その中で今回購入させていただいたストレッチャーと一昨年に貴財団助成で購入させていただいた床走行式リフター及びイーゼースライドを併用させていただくことで、ほとんどの利用者のノーリフトケアが可能となります。職員の介護負担の軽減はもちろんのこと、利用者の身体的負担の軽減や不安なく安心して安全な介護の提供が可能となりました。

(社福)さわらび福祉会 障がい者グループホーム むくの木ホーム 甲賀市

このたびの助成金で、かなり劣化しておりました、屋根や壁の塗装、また目地の塗り替えなどをさせていただきました。生まれ変わったような鮮やかさに利用者の方も喜んでおられました、またそれ以上にうれしかったのが、ご近所の方が、「うつくしゅうなって良かったなあ。」と声をかけていただいたことです。普段から挨拶程度しかできていなかった反省もありますが、ご近所の皆さんが何かと気持ちを向けていただいていることが本当に嬉しく思いました。

今後、地域のかたがたとともに過ごしていくことを大切にしていきたいと思っております。

工事前



工事後



(社福)美輪湖の家 放課後等デイサービス きらり庵 東近江市

トランポリン購入への助成を賜りまして、誠にありがとうございました。

トランポリンが来て一番喜んでるA君は、お友達と一緒に遊ぶことが苦手な男の子ですが、見た途端に勢いよく飛び乗り、力強くジャンプを始め跳ぶ度に



表情が和らぎ、笑顔いっぱいになりました。
 また、半身に麻痺があるため運動不足になりがちなBさんも、上手にバランスをとってジャンプができるようになりました。
 これからも、子どもたちの豊かな成長のために活用していきたいと考えております。

**(社福) 滋賀県聴覚障害者福祉協会
 びわこみみの里**

守山市

運営資金不足から空調設備の保全整備には全く手つかずの状態でした。そのため、この数年の夏は各室の空調機器の調子が悪く、利用者からクレームが出ておりました。

助成を頂戴することが出来、直ぐに整備をしたところ、猛烈な暑さが襲来しました。

事前に整備が完了したその後のことでしたので、各室の利用者の作業場は快適な空調環境で元気にお仕事に取り組むことが出来ました。正に危機一髪ともいえるタイミングで、本当に感謝感謝の2018年の夏でした。



**NPO 法人 風の会
 ジョブ・サポートセンター・メイピス**

高島市

メイピスは、仕事に対する責任とやりがいを培い、少しでも高い賃金を保障して自立生活につなげられる

ように取り組んでいます。

助成金をいただき「自動紐掛機」を購入し増設することができました。これにより、自分たちで出来る仕事をもっと増やして仕事受注増大を図り、更なる向上につなげたいと思います。今後もより良い労働環境の整備に努めたいと考えております。



(社福) こなんSSN こなんSSN

草津市

3年前から利用者さんと共に菓子製造販売に向けての活動に取り組んで参りました。

今年2月からは、毎月1度大学の先生に来て頂き研修会を開いて頂き、職員と利用者さんが一緒に学べる機会を設けています。そこでは材料の性質や扱い方、基礎的な菓子製造に必要な事柄を学んでいます。

作業台が増えた事によって一人一人のスペースが確保できるようになりました。又、多くの注文が入った際には今までは何回かに分けてお菓子の生地を作っていましたが、卓上ミキサーを頂いた事で一度に生地を作ることができるため効率良く作業が進むようになりました。このことで製造をする利用者さんも「これからどんどん作れますね」と笑顔で話してくれます。



2018/08/09 09:15

NPO法人 滋賀県難病連絡協議会 しがなんれん作業所

栗東市



車両の老朽化や狭い道での利用者の皆さんの送迎をどのようにと考えていたところ、車両を頂くことが出来、今後も皆さんに安心して作業所に来て頂く事が出来ました。

原因不明でまだまだ治療法も解らない病気が突然やってきて、受け入れられずに引きこもりされていた方もおられます。そんな中でも同じ思いの方たちと一緒に作業をして楽しい時間を共に過ごす事で、利用者さん一人一人が自分らしく毎日を送って頂けますように、スタッフ一同支援をしていきたいと考えております。

学校法人 関西福祉学園 働き教育センター大津

大津市

働き教育センター大津では訓練の一環として農作業を取り入れております。地域の農家の方にご指導を頂き、できた作物を道の駅や地域のイベント、近くの福祉施設、学校などに販売をさせていただいております。

その中で、毎年夏の季節になると野菜の腐敗に頭を抱えておりました。一生懸命作った野菜を破棄する



のは利用者、職員とも心苦しいものがありました。しかし、今年は低温貯蔵庫を購入することができたので、破棄する野菜が大幅に減り、利用者、職員とも大変喜んでおります。今後は作付け面積を増やす計画がでるなど、様々な展開を生むきっかけになりました。

NPO法人 サタデーピア カフェ 夢工房 if

彦根市

今回の助成事業では、長らくカフェで取り組んできたランチを更に展開させようと宅配弁当を開始するために厨房内の改修、包装場等の増設をはかる施設整備を行いました。近隣の企業や施設等とのネットワークを活かしてより地域に根付いたサービスが提供できると期待に胸を膨らませています。利用者とともに働くことの喜びを感じながら、一丸となって頑張りたいと思っています。



(社福)甲良町社会福祉協議会 せせらぎ

犬上郡

助成いただいたパン自動発酵機(ドウコンデিশョナー)を7月末に設置し稼働させました。

今までに比べ、精度ある温度・湿度・時間コントロールでパンを発酵させる事ができ、出来ばえが良くなりました。又、時間制御してくれる機械なので、前日に仕込み朝一番に発酵完了するようプログラム設定することにより始業時すぐパンを焼ける状態になりました。これにより焼き上がりの時刻も今までに比べ1時間半程度早くなり、11:00の販売開始にはたくさんのパンを並べることが可能になりお客様に喜んでいただいています。

又、時間に余裕ができ、利用者さんも成型作業に集中できるようになりました。



隣の畑をお借りし野菜の栽培も行っています。野菜を収穫した後の管理が課題でしたが、今回の保冷库設置により、収穫した野菜（ニンニク・たまねぎ等）を適切な温度で管理することができるようになり、安定した出荷につながり喜んでます。また、畑の耕作作業は、新たに購入したミニ耕運機を使って女性職員も従事し始めました。草刈作業においては、プロテクター・フェイス防災面・エプロンを着用し安全面に注意を払い、草刈機を使って利用者も従事することができるようになり、作業スキルの向上とモチベーションアップにつながっています。



(社福)しあわせ会 荒張グループホーム

栗東市

荒張グループホームは、平成29年10月に開設し、今回、念願の車両を導入することができ、とてもうれしく思っております。

現在、6名の利用者の方が利用されており、緊急時対応や生活備品の運搬などに活用させていただいております。ホームでは日々、笑顔の絶えない雰囲気の中、共同生活を行い、毎朝、元気よく各事業所へ作業に出かけられています。

NPO法人 アイ・コラボレーション草津事務所

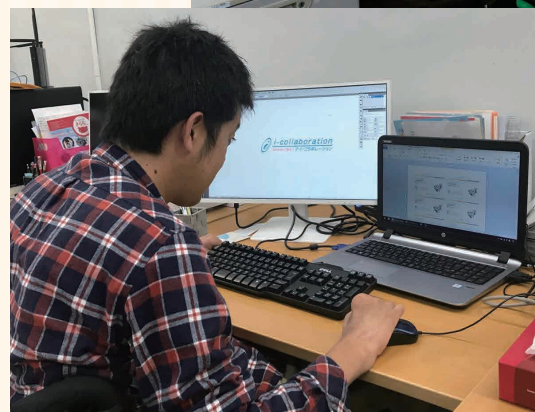
草津市



(社福)虹の会 大地

高島市

大地では、開所当初より農業に欠かせない「土（ふれん土）」作りを事業の柱とし、育苗（花・野菜）や、最近では少子高齢化の影響で耕作放棄地となった近



デスクトップパソコン4台、液晶モニター8台、名刺カッターが購入できたことで、今までであれば複数のアプリケーションを使う場合、画面を切り替えるといった動作が多くあり、制作にかかる時間以上に、マウス操作にかかる時間が必要でした。

それが片方の画面に確認用のデータを表示して、もう片方の画面で制作をすすめるといったことができるようになり、作業の効率が驚くほど良くなりました。これでたくさんの注文も受けることができるようになりました。頑張れば収入アップにもつながるので、今まで以上に頑張っていきたいと思います。

(社福)米原市社会福祉協議会 ほおずき作業所

米原市

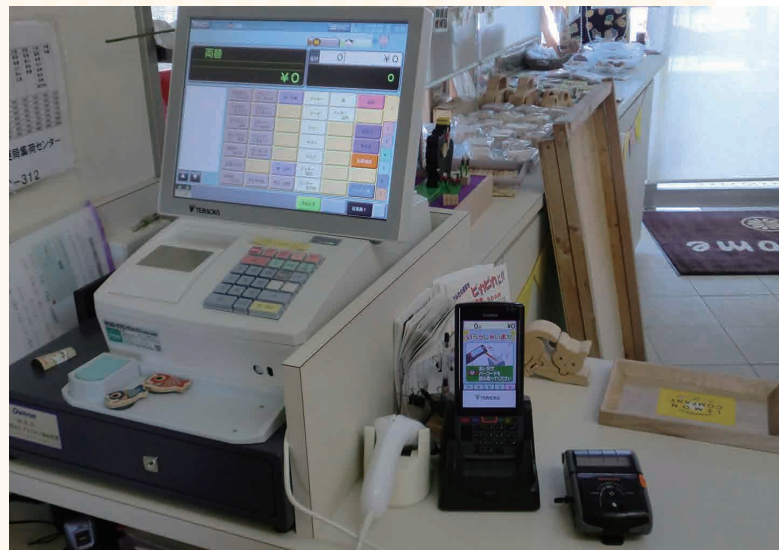
以前は、作業台はありましたが仕切り等がなく、他の利用者の様子が見えてしまい仕事に集中できなかったことや、作業中に利用者同士で話し込んでしまう等の課題がありましたが、利用者の方に個々のワークテーブルやパーテーションがあることで作業に集中できる環境をつくることができました。個々のペースに合わせて作業ができるようになり、利用者の皆さんからも「作業がしやすくなった」と大変、喜んでいただいています。

また、作業を個別化する事で、新しい作業にも挑戦できるような環境も整えることができました。



(社福)湘南学園 れもん会社

大津市



平成31年10月より消費税が10%に引き上げられると同時に軽減税率制度導入が実施される予定です。

そこで、お客様にご迷惑をおかけすることのないよう、全ての商品をバーコード管理すると同時に、軽減税率に対応するレジを導入することによって、来る制度変更にもスムーズに対応したいと考えていました。そしてこの度、貴財団からの助成金で、施設内ショップ用の「POSレジ」と、イベントなどでの販売に役立つ「ハンディー機」を購入することができました。今後は、利用者がショップの作業として携われるものになればと考えています。

(社福)あすこみっと 滋賀障害者雇用支援センター

草津市

この度は「ピクシスバン」へのご助成をありがとうございました。

今までは毎日の部品受け取りや完成品の納品については専用の車両がなく、乗用車を代替車として利用していました。

今回、製品の受け取り、納品の為の専用車ができたおかげで効率の良い作業が可能になりました。とてもありがたく感謝で一杯です。

あすこみっとの就労移行事業を利用された利用者の中、昨年は15名が就職されていきました。年間の就職者数としては滋賀県下でもトップクラスであると自負しています。

今年も多数の就職者数が出るように職員一同で支援をしていきたいと思っています。



(社福)わたむきの里福祉会
わたむきの里 第1作業所

蒲生郡



一般社団法人 ところ Kama-moto

野洲市

当法人は、重症心身障害児者と呼ばれる方を対象とした事業所ですが、毎日笑い声が絶えません。しかし、日々の運営は常に火の車です。足りないものだらけです。情熱や工夫で乗り切れるものは笑いながら頑張ることが出来ますが、「人」「場所」「車両」は頑張だけでは何ともなりません。少しずつ、色々な人の力を借りながら、より良い事業所を目指していきたいと思っています。新しく購入した車両で街の中を走り回り、

沢山の人や場所や機会に出会えることを糧としていきたいと思っています。本当にありがとうございます。



今回いただいた助成金は就労継続支援B型の食品加工事業で、お茶のティーパック、ボンせんべいの製造に使用させていただいております。

今回助成をいただき購入した「エアーコンプレッサー」を使用して、新たに平成30年6月から、地元で育った紅茶を加工、梱包し販売させていただくことになり、地域の定番商品になるよう販売していきたいと思っています。

今後、今以上に地域の方々に食の大切さや魅力を知っていただくことと、地域の発展に貢献できるよう、大切に使いしていきたいと思っています。

(社福)わたむきの里福祉会
わたむきの里 第2作業所

蒲生郡

いただいた助成金を活用し移動式リフターを購入いたしました。納入していただき、実際に使用してみると利用者の皆さんの表情が普段以上に穏やかなことに気づきました。全身をしっかりと包み込み移乗することは大きな安心感となっているようです。一方支援者にとっても介護時の負担を軽減し、腰痛等の予防に



も大きな効果が期待できそうです。安心・安全な日々の暮らしの保障と、誰もが長く働ける職場環境づくりという点で、大きく前進できたように感じています。今後、多くの方に活用してもらえるよう、活用方法の講習会なども開催したいと考えています。

(社福)ひかり福祉会 工房ふれっしゅ

彦根市

工房ふれっしゅは、就労継続支援B型事業所で、クッキーを中心とした焼き菓子の製造と販売をしています。生地づくりから袋づめまでひとつずついねいに作業することを心がけて、お客さまに「おいしい!」と喜んでもらえるよう取り組んでいます。

今までシールド機は1台しかなく、なかなか利用者には関わってもらいにくい作業になっていました。しかし、もう1台増えたことで、商品ができあがるまでの流れがスムーズになって、大幅な時間短縮になり、みんなで喜んでいます。



(社福)にぎやか会 ポプリン

守山市



当施設は、守山市にて手作りのクッキーやパウンドケーキなど焼き菓子の製造・販売を行なっています。現在、51名の利用者様のうち車イス利用の方が4名おられ、車イス対応の車両を使用していましたが、経年劣化がすすみ、送迎範囲も広がった為、新車両の買い替えが急務でした。そのような折、助成を賜り、10名乗りの福祉車両を購入することができ、一同大変喜んでおります。以前は、不安を抱えておりましたが、今は利用者の方にも安心してご乗車いただけるようになり、安全性も高まりました。また従来の車両よりも車内が広々としており、座席数も多いので、利用者の方から大変快適だと好評をいただいております。これからも大切に使用させていただきます。

NPO法人 滋賀県脊髄損傷者協会

草津市

助成金と一部自己資金で脱着可能な身体障害者運転補助装置(手動式アクセル・ブレーキのハンドコントロールなど)を購入させていただきました。

補助装置は、会員はじめ多くの車椅子利用者が自動車の故障や旅行先などのレンタカーのノーマル車で運転することが困難な場合、レンタカーなどの代車に簡単に装着ができ、安定した運転操作も可能です。

当協会として、機関誌「明日へ」に掲載や大会、会議などで会員をはじめ多くの方々に啓発し、一人

でも多くの方の移動手段確保のために有効活用し、障害のある人の社会参加促進を図りたいと考えております。



(社福)びわこ学園
多機能型事業所 ちょこらんど

草津市

「ちょこらんど」は、平成30年2月に重度の障害や疾患のある医療的ケア児のための児童発達支援事業・放課後等デイサービス・保育所等訪問事業を行う事業所として、定員5名で開所しました。

お預かりで療育活動とご希望者には入浴支援をしており、乳幼児さんはベビーバスやビニールプールに入らせていただいておりますが、学齢児さんには小さくて入れず、



今回の助成で器械浴槽を購入することができました。

夏休みに入って学齢児さんが通所され、人工呼吸器をつけたままでも安全に入浴することができました。これからも、医療的ケアのある重度のお子様にも療育活動や入浴が安全で楽しいものになるよう、取り組んでいきたいと思っております。

(社福)湖南会 野風草

野洲市

野風草の「市民ギャラリー」は、今回の改修工事で、磁石が使える壁3面と凹凸が無くなった壁に変身しました。額縁が無くても展示できる使いやすいギャラリーとして多くの方に利用され、9月末から1か月、近隣の放課後等デイサービス事業所が利用者の作品展を開催。11月には、知的障害者の相談事業所が作品展を開催される等、地域の方が立ち寄れるギャラリーになりました。



(社福)ひかり福祉会 たんぽぽ作業所

彦根市

贈呈いただきました助成金により、念願の「MAX感熱ラベルプリンター」を購入することができました。

当事業所は、とうふを製造し、地域の皆様からも「たんぽぽ作業所のとうふは、コクと甘味がちがう」と好評を頂いており、とうふの掛紙に使用しているデザインも馴染みのあるものですが、現在使用しているラベルプリンターが、改正された食品表示法(平成32年3月末まで猶予期間)に対応しておらず、このままでは、

事業の継続が難しい状況でしたが、この導入で、長年育んできたイメージを変えることなく事業の継続が可能となりました。今後も、地域の皆様にとって愛着のあるとうふ販売を目指していくと同時に、利用者の工賃保障に繋げていきたいと思います。



(社福)おおぞら福祉会 つつじ作業所

長浜市

つつじ作業所では毎日、利用者の方々の送迎に車輛を4台から5台稼働していますが、古くなり順次、新しい車に交換してきました。今回、貴財団より助成金を頂いて新しい車輛を購入しましたが、これは交換する車輛を利用している方から「いつ、新しい車にしてくれるか?」と予めから更新をしてほしいとの要望が高かった車輛です。

ようやく、新しい車輛の納車を受けて早速、利用者から「乗り心地がよいわ」「新しい車の臭いや」と喜びの声が上がっています。

今後、関係者一同この車



輛を末永く、大切に使用することをお約束し、御礼の言葉といたします。

NPO法人 しが盲ろう者友の会

近江八幡市

今回の助成により、県内に130名いると推定される盲ろう者の状況を少しでも把握しようと、啓発パンフレットを作成し、県内の民生児童委員全員に配布し、市役所等を訪問しました。

9月には「盲ろう者と交流しよう」を開催し手の平に文字を書くことで、自分の名前を伝えることができることを体験してもらいました。盲ろう者のことをひとりでも多くの方に知っていただくことが、安心して暮らせることに繋がります。盲ろう者への理解を広めるために、これからも活動していきますので、皆様のご支援をお願い致します。



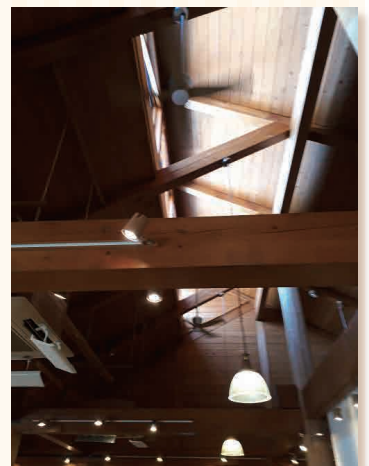
(社福)滋賀県障害児協会 ハーティーパーティー

長浜市

JR 虎姫駅の待合所隣で喫茶営業をしながら事業を進めています。

そんな中で店舗の扉が車いすでは開けにくい、天井扇が老朽化で動かないなどのデメリットがありました。今回ご助成をいただき、これらを改善することができました。あらためて深く感謝いたします。

また、駅前という立地を生かして地域向け



に定期的な講座を開催したり、集いの場サロンとしてご利用いただいたり、情報発信基地としての機能も持たせていけたらと、少し欲張りな展開を進めています。



**NPO法人 チョー栗東元気玉クラブ
放課後等デイサービス あんじゅ**

栗東市

この度ダイトロン福祉財団様より『送迎用車両、ニッサンセレナミニバン』の助成金を頂き誠に有り難う御座いました。放課後等ディサービス事業は、子どもたちを自宅～施設～学校間の送迎に毎日フル回転をさせて頂いております。



子どもたちは『セレナ・セレナ』と新車に乗りたくて人気集中し、乗車配置に毎日職員が説得にひと苦勞している程のうれしい悲鳴が出ております。

今後とも、子どもたちとその家族が地域生活を心豊かにして暮らせるよう、自立支援活動を推進してまいります。



(社福) 芳醇会

長浜市

私どもは、地域住民をはじめ、障害者や高齢者さらには子供たちが自由に活動できる「地域共生社会の実現」、とりわけ障害者の就労支援に寄与する活用法を提案し「旧朝日幼稚園」の入札で選定をいただきました。



いただきました助成金

は旧保育室をキクラゲの菌床栽培と作業室としての改装、整備に活用させていただきました。

現在、キクラゲを試験的に栽培し利用者の受け入れ準備を進めています。



NPO法人 こほく自立応援センター

長浜市

このたびの助成を頂き、こほく自立応援センターでは、講師の先生をお招きして利用者・支援員を対象とした「優しいエクササイズと音楽・歌を通じて、健康の維持と病気の予防に繋げる」ことを目的に、ウェルネスプログラムを実施する準備が出来ましたので9月より開催させて頂きました。

今後は数名のグループで月に1~2回を目途に開催を継続する予定です。

普段は就労継続支援B型事業所ですので、売上を作り少しでも高く工賃を出すために作業に日々取り組んでいます。多忙な日々を過ごしておりますが、特に精神しょうがいの利用者も多いため、プログラムを随時



開催することにより、感情の解放・心身のリラックスを行うことによって気持ちのメリハリが付き、前向きに過ごして下さることを期待しております。

滋賀県障害者スポーツ協会

大津市

(社福)汀会 止揚学園

東近江市



この度、ダイトロン福祉財団様の御助成をいただき、「働く家」の建物内全ての壁紙を貼り替えることが出来ました。みんなの大好きな黄色の壁紙を選びました。まるで太陽の暖かい光に包まれている様な明るい室内に変わりました。そして不燃クロスなので万が一の時にも安心です。何だか違う建物に生まれ変わったみたいで、嬉しくてみんなの笑顔が溢れています。

ダイトロン福祉財団の皆様の優しいお心に感謝しつつ、仲間たちの心のことばや夢や希望が溢れる作品づくりにこれからも励んで参ります。

スペシャルオリンピックス 日本・滋賀

湖南市

このたびのご支援を受けて49名の選手団とたくさんの方の応援団が派遣され、開会式・予選・決勝・閉会



障害者がスポーツを通じて明るく前向きに社会参加されることを願って活動を進めています。今回助成金をいただき必要な器具を購入しトレーニングできたことで、第18回全国障害者スポーツ大会福井大会では、個人競技で26人全員がメダルを獲得し大会新記録4個、自己新記録23個という輝かしい成績を収めることができ、メダル取得率は全国一となりました。2024年には滋賀県で全国大会が開催されます。これを機会にスポーツに親しむ裾野を広げるとともに、器具をフルに活用して全国一のメダル獲得数と、パラリンピックへ羽ばたくアスリートを滋賀県選手団として育成していきたいと思っています。

式と盛りだくさんの日程を元気にこなしました。

参加したアスリートたちの成績は様々でしたが、全員が大きな自信と深い感動を胸に誇らしげに帰県しました。

開会式や閉会式では、滋賀県選手団は昨年度ご支援いただいたびわ湖ブルーのユニフォームをそろって着用し、こちらも堂々と入場行進を行いました。

数日して世界大会に女子バスケットと女子バドミントンの2名が日本選手団の一員として派遣されるという朗報が飛び込み、滋賀のスペシャルオリンピックスはますます盛りあがっている昨今です。

**(社福)びわこ学園
びわこ学園医療福祉センター草津**

草津市

このたびの助成金で足こぎ車いす COGY3台を購入することが出来ました。

COGYは子どもたちの年齢や身体機能に合わせて作られた足で漕ぐことが出来る車いすで、歩くとき使用するのと同じ筋活動を作り出すとともに心肺機能を高めることが出来ます。助成して頂いた3台は子どもたちの動くことの楽しさを育むために活用させていただきます。



COGYを用いてリハビリを行っている雄仁くん



**NPO法人 BRAHart.
生活介護事業所 office-cosiki**

大津市



いただいた助成金は、地域の児童に対する学習支援事業における情報機器類として、周りの明るさに関係なく、どこでも使えるように強い光を照射出来るプロジェクター他を購入させていただきました。

現在、当法人の活動の一つとして、地域の子どもの対象にした学びの場を作っています。将来的に塾を開くことを目標としている当法人のメンバーが学びの場の担当をしています。そのメンバーは、身体障がいがあり言葉も不明瞭であるため自身で授業を行う場合、プロジェクターを使ってプレゼンテーション形式で行っています。

今回購入した情報機器類を活かし、今後も子供たちの想像力を育てていきたいと思ひます。



その他のニュース

亀岡市へ寄贈しました

今年度はダイترون株式会社の光半導体検査装置を生産する亀岡工場でゆかりのある亀岡市にも寄贈をさせて頂きました。



目録贈呈式の様子

亀岡市様のご要望にお応えし、福祉車両、映像装置、その他障害者福祉備品一式を寄贈させて頂きました。

平成30年12月19日に目録の贈呈式を行いました。

《亀岡市長からのお礼のことば》

ご寄贈賜りました備品一式は、目や耳に障害のある人に対して音声や点字手話や補聴支援機器等の情報提供する支援や災害時における避難所生活における支援等、あらゆる災害に対応できる環境づくりに不可欠なもので、障がいのある人が、暗線安心に街づくりに大変役に立つものです。これら備品を有効に活用し障害者福祉施策をさらに充実してまいりたいと考えております。



サインージプレーヤー



一宮市からもお便りが届きました

愛知県一宮市社会福祉協議会様よりうれしいお便りが届きました。平成29年12月に助成をさせて頂いた団体様です。



昨年の助成に対して平成20年10月20日、一宮市から表彰状を頂きました。

ダイترون福祉財団様より助成金を賜りましたことに感謝申し上げます。

この度の助成では、車両の購入、本会法人化60周年を記念とする公式マスコットキャラクターの着ぐるみ製作等さまざまな事業を実施できました。

車両につきましては、2台購入させて頂きました。障害者及びその家族に対する福祉車両を購入いたしました。

また、不測の事態に備え、障害者をはじめ災害弱者の方にとって、あらゆる場面でこの車両が活用できるものと確信しております。

公式マスコットキャラクター「いちぴょん」の着ぐるみの製作につきましては本会主催のイベントはもとより、障害者団体等への貸出しを行い、障害者福祉活動を市民の皆様により身近に親しみを持っていただく機会の一助となるものと期待しております。



公益財団法人 **ダイトロン福祉財団**
第18回障害者福祉助成金申込のご案内

《趣旨》

本年度も当財団の目的および事業に対する社会的要望に応えるため、障害福祉サービス事業所等への資金援助を行うとともに、障害者の社会参加と生活向上等に関する調査研究のための支援を行います。第17回の助成事業の効果を確認し、昨年と同様に特別助成事業も行います。

第18回助成金の公募については、下記の要綱のとおり総額4,000万円を限度とし募集を実施致します。

《助成金申込要綱》

記

1. 助成対象事業

(1) 障害福祉サービス事業所等に対する設備費等助成事業 (第1号事業)

ア. 助成対象 滋賀県内の障害福祉サービス事業所等の積極的な事業展開のために必要な設備、資材および作業所等環境改善に対する助成

※但し、車両については6台を限度として助成致します。

イ. 助成金額 1件あたり100万円以内【但し、総事業費の4分の3以内とする】

助成金総額 2,600万円以内

(2) 障害者の社会参加の促進と生活向上等に寄与する調査研究のための助成事業
(第2号事業)

ア. 助成対象 滋賀県内の社会福祉法人、公益法人等が行う障害者福祉にかかる調査研究に対する助成

イ. 助成金総額 200万円以内

ウ. 助成件数 3件程度

(3) 特別助成事業 (第3号事業)

障害者の福祉向上に寄与する施設等に特別の助成を行う。但し、上記(1)、(2)に含まれない、または(1)、(2)の枠を超える事業とする。

ア. 助成対象 滋賀県内の施設等(社会福祉法人、公益法人等含む)

イ. 助成金総額 1,200万円以内

ウ. 助成件数 8件程度

・助成対象者の選考は、5月に開かれる選考委員会で選考し、6月開催の理事会で決定する。

2. 特記事項

国、地方公共団体等からの補助および他の民間助成団体からの助成と重複して助成は致しません。

3. 助成申請方法

助成金申請書に必要事項を記入のうえ、提出して下さい。

[申込書に添付の書類]

- 1 事業計画書（別紙のとおり）
- 2 見積書（物品等の場合は業者の指定はありません）
（車の買換えの場合は車検証のコピー、新規事業の場合はその用途）
- 3 3定款、寄附行為または規約（法人、団体の場合）
- 4 役員名簿
- 5 直近の承認済収支決算書（平成30年度分が提出不可の場合は平成29年度分）

4. 申請書提出（送付）先

〒520-3044 栗東市伊勢落野神689-1
公益財団法人ダイトロン福祉財団

5. 申請期間（郵送にて）

平成31年3月15日（金）～平成31年4月15日（月）消印有効

6. 助成決定

助成の採否については、当財団選考委員会で選考し、6月開催の理事会において決定後、6月下旬に個別に通知します。

7. 助成金の交付及び贈呈式

助成金は、贈呈式以降に交付します。

助成金贈呈式は、9月3日（火）ピアザ淡海を予定しています。

8. 事業完了報告

- (1) 第1号事業及び第3号事業については、助成事業終了後速やかに（平成31年11月30日（金）まで）に当財団に完了報告書を郵送にて提出願います。
- (2) 第2号事業については、助成決定後1年以内に完了報告書を提出願います。（但し、平成31年11月30日までに中間報告書を提出願います）

9. 助成の取り消し

助成事業の遂行が不可能と認められるとき、あるいは助成金が目的外に使用されたときは、助成の取り消しまたは助成金の返還を求めることがあります。

連絡・問い合わせ先： 公益財団法人ダイトロン福祉財団
事務局長 森谷 敏春
TEL 06-6399-5016 FAX 06-6399-5216
E-mail アドレス： moritani@daitron.co.jp

*平成31年度の当財団助成金募集に関する情報は、社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会様のウェブサイト、<http://www.shigashakyo.jp/> の「助成金情報」にご掲載いただいております。申込書等は、そこからダウンロードが可能です。（平成31年2月上旬から掲載予定）

【平成30年度の寄附者の方々】

敬称は省略、「あいうえお」順とさせていただきます。

浅田 悦子	木村 恒子	コンポネン事業部	立川 由美子	中田 敬介	福島 通晴	満田 勇
アンフェノルジャパン(株)	木村 正仁	酒井 恵里奈	谷口 正樹	中田 健作	福留 勉	明和 澄夫
飯塚 経治	木村 安壽	佐藤 昌彦	田村 進	中田 耕平	藤井 憲一	毛利 肇
(有)インテリアウスカム	國實 茂良	佐藤 充男	俵谷 和祐	仲田 總	藤岡 勤	森下 祐子
氏原 稔	久納 文男	島田 勲	土屋 眞男	中谷 茂知	藤木 勇	森田 潤子
株式会社パナソニック	久保田 靖典	隅田 和夫	堤田 崇三郎	中野 外志雄	藤本 敦朗	森谷 敏春
恵中 信勝	熊田 史朗	セイワ電子(株)	寺嶋 喜一	(株)ナカマック	藤本 勲	森 秀夫
江本 明子	栗山 聖子	外務省国際交流センター	所 慶一郎	中村 純一	前 績行	八木 春作
江本 美代子	黒澤 武司	高木 正浩	飛井 清隆	長本 和男	牧野 耕二	矢野 宏明
大木 時彦	建築設計 創夢	高野 純三	鳥野 良子	仁井 光明	益野 忠彦	山中 高志
沖友 正幸	小菅 甚蔵	高橋 亜希子	長尾 修治	西 弘之	松田 豊	横山 和則
片山 博文	小寺 勝	高本 勢津子	中賀 正幸	野中 昇	真鍋 幸三	横山 広男
河 良一	小林 雅則	高本 敬	長崎 大輔	筈井 和宏	真鍋 周三	吉岡 宏展
北嶋 紀子	小林 真由美	田川 雅康	中里 征弘	林 知加子	真鍋 亮輔	代田 安俊
木村 謙太	紺谷 健治	竹村 功	仲田 勝彦	樋口 聡	美坐 則幸	和田 徹
				ヒロセ電機(株)	水野 勉	渡邊 舞

その他匿名をご希望の方が15名いらっしゃいます。

合計 123 名 寄附金計 1,666,396 円
20,000,00円

ダイトロン株式会社からのご寄附

＊謹んで災害のお見舞いを申し上げます＊



このたびの「平成30年7月豪雨災害」、「平成30年北海道胆振東部地震」により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

被災地の方々が一日も早く平穏な生活に戻られますことと、地域の一刻も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

滋賀県共同募金会を通じ、

「平成30年7月豪雨災害」 100万円

「平成30年北海道胆振東部地震」 100万円

の災害義援金を贈らせて頂きました。災害復旧の一助となれば幸いです。



ご寄附の金額 および 助成金額 の状況

		平成27年(2015)度	平成28年(2016)度	平成29年(2017)度	平成30年(2018)度	
寄附者の総数		162名	114名	113名	124名	
寄附金額		17,047,000円	21,529,000円	21,580,000円	21,666,396円	
内訳	ダイトロン・グループ企業	寄附者数	3法人	3法人	1法人	
		寄附金額	1,500,000円	20,000,000円	20,000,000円	20,000,000円
	個人及び団体	寄附者数	159名	111名	112名	123名
		寄附金額	2,047,000円	1,529,000円	1,580,000円	1,666,396円
助成金額		16,487,000円	21,151,000円	30,600,000円	36,669,000円	

平成 31 (2019) 年度は、助成金額 40,000,000 円を予定しております。

— ご支援、ご協力誠にありがとうございました —